

平成25年 第17回帯広市教育委員会会議録

1. 平成25年9月24日火曜日 16時 ～ 16時40分
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

2. 本日の出席委員

教育委員長	田 中 厚 一
教育委員	市之川 敦 子
教育委員	門 屋 充 郎
教育委員	伊 藤 成 昭
教 育 長	八 鍬 祐 子

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|--|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | その他 (1) 今後の事業予定について |
| | その他 (2) 寄附受納について |
| | その他 |
| 日程第 3 | 議案第 45 号 平成 25 年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の決定について
【非公開】 |
| 日程第 4 | 議案第 46 号 平成 25 年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定について【非公開】 |

田中委員長

これから、平成25年第17回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(服部課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、市之川委員及び門屋委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

早川 所長

教育研究所から10月の事業予定についてご説明申し上げます。

第3回教員リーダー養成21世紀教師塾について、10月22日火曜日15時から、今回はジョイイングリッシュアカデミー学院長の浦島久氏をお招きし、講話をしていただく予定でございます。2点目は、帯広市教育研究会一斉部会研究でございます。10月10日木曜日15時から、それぞれの部会ごとに市内小中学校を会場とし、年間を通じて設定した研究テーマに基づいて研修を深めるものでございます。

西尾 主幹

スポーツ振興室から4件の事業のご案内をさせていただきます。まず、親子スケート教室でございます。10月2日から4日の3日間、明治北海道十勝オーバルでお子さんと保護者を対象に底辺拡大事業としたスケート教室を行います。次に平成25年度帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞贈呈式でございます。10月13日日曜日13時30分から、とかち館にて帯広市のスポーツの普及・振興に特に貢献のあった方やスポーツ大会等において優秀な成績を収めた方に帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞の贈呈を行うものでございます。委員の皆様のご出席についても、よろしくお願いいたします。次に2013帯広市スポーツフェスティバルを10月14日、体育の日に8時から17時まで、帯広市内の各スポーツ拠点において、子どもから高齢者まで楽しめるスポーツイベントを開催いたします。イベント終了後17時までですが、体育施設の無料開放を行います。最後にスケートキングダム、ジュニアユース1回目でございます。中学生年代を対象に10月20日13時から明治北海道十勝オーバルで、ほっとドリームプロジェクトの競技者育成を目的としましたスケート講習会を行います。以上です。

鈴木 課長

文化課から3件ご報告いたします。第9回邦楽邦舞ワークショップ、無料体験教室でございます。10月4日から25日まで、4回の体験教室を市民文化ホールで、専門講師の指導のもと、箏・尺八・三味線・日本舞踊を学ぶということで、日本の心、邦楽邦舞の世界

を体験していただきます。楽器の貸出しもございますので、お気軽に参加していただければと思います。最終日はステージで発表会を行う予定でございます。2つ目と3つ目は、英国女王陛下の近衛軍楽街頭パレードと総合体育館の公演でございます。10月5日土曜日、パレードは12時30分から帯広市広小路商店街で地域の活性化及び市街中心部における賑わいの創出を目的として、出演者のコールドストリーム・ガーズ・バンドと地元のつくし幼稚園マーチングバンドによるパレードを開催いたします。15時30分からは帯広市総合体育館で公演を行います。ぜひ、ご覧いただければと思います。以上です。

本江 館長

図書館からご説明いたします。10月5日に本のリサイクル市を行います。図書館で不要となった本をご希望の方にお一人10冊まで差し上げます。大変好評で多くの方が早朝から並ぶ事業で、特に児童書の人気が高くなっております。次に置戸町の図書館作りを振り返ると題しまして、帯広図書館友の会と帯広市図書館の共催で置戸町図書館の取り組みについての講演会を10月5日に行います。置戸町図書館は住民一人当たりの貸出し冊数が全国1位に何度もなっている図書館で、そのノウハウや苦労話などをいただく予定でございます。10月6日には親子でつくろうパタパタ絵本教室を行います。定員は16組まででございます。10月13日は市民講演会として、こんな所に日中文化と題し、東北大学准教授、勝山稔氏を講師に今年度はお二人の先生も加わり、3名で中国と日本のつながりを身近な話題を取り入れましてお話をいただきます。平成21年度から開催しており、非常に人気の高い講演会でございます。次に10月26日、帯広昔ばなし大学と帯広市図書館の共催により、ゆったり語りて耳を傾けるひとときと題して、昔ばなしをいろいろ語っていただきます。10月27日から11月9日まで全国読書週間でございます。今年度は、本と旅する、本を旅するというテーマで、全国的に展開していく予定で、帯広市図書館でも様々な事業を現在つめているところでございます。以上です。

北沢 館長

百年記念館からご説明いたします。1つ目は、創造活動センター事業の講座で楽しくデッサン教室を10月5、12、19、26日の4回開催いたします。定員25名のところ現在20名を超える応募状況でございます。次にロビー展でございます。今年は十勝に最初の駅ができて110年を記念して、全道の駅舎のスケッチをされております北見の山宮氏の十勝を中心にしたボールペン画の原画をお借りしまして、10月5日から27日まで展示しようというものでございます。それから10月8日からは後期陶芸講座が始まります。30名の受講者でスタートする予定でございます。次に博物館講座を10月19日、アイヌの言葉と祈りの文化ということで、北

海道大学アイヌ・先住民研究センターの准教授、北原次郎太氏を講師にお招きし、アイヌの祈りに関するお話をいただく予定でございます。最後に10月25日から11月4日まで、百年記念館で活動している陶芸サークルが4団体ございまして、その作品展を開催いたします。なお、先日ご紹介させていただきましたが、イヌイトの壁掛け展を9月21日から10月14日まで開催しておりますので、見ごたえのある展示でございますので、ぜひ、お時間があればお越しいただければと思います。以上です。

高橋 園長

動物園からご説明いたします。先日、アミメキリンのスカイの移送については大変ご心配おかけいたしました。2回目、9月20日に無事釧路へ移送されました。スカイの展示は10月12日からになっておりますけれども、機会があれば見に行きたいと考えております。本題に戻ります。開園50周年の特別企画で、カバがデスマをつれてきた〜カバとデスマスチルスの骨くらべということで、10月1日から11月4日まで予定しております。おびひろ動物園で飼育しておりましたカバのモグの骨格標本を4月の開園から5月までバラバラの状態で開催しておりました。これを足寄動物化石博物館と帯広市の協力を得て現在組立作業を行っております。組立が完成し、10月から動物園センターで展示の予定でございます。10月1日からと記載してございますが、輸送の関係で若干遅れていると聞いており、4日からとなるかもしれません。併せまして10月14日には、足寄動物化石博物館の澤村館長と帯広畜産大学の佐々木准教授による講演会も予定しております。以上です。

田中委員長

伊藤 委員

これから質疑に入ります。

スポーツフェスティバルについてお尋ねしたいと思います。この日はそれぞれのスポーツ拠点にてスポーツへの関心を高めるとか、様々な能力をつけるといった機会を与えていただいて、大変素晴らしいと思いますが、お体のご不自由な方も同時に楽しむことができるスタイルになっているのか、または、別枠で設けているのかお尋ねしたいと思います。

西尾 主幹

帯広市のスポーツフェスティバルにつきましては、27種目で行われることになってございます。実は障がいのある方、ない方という区分で募集はしておりません。ご相談いただければ、参加できる部分については参加していただくことは可能でございます。競技によっては、限定の競技大会として行うところもございまして、参加できる場所については、ご相談いただいた段階で、ご案内差し上げる形になろうかと思っております。

伊藤 委員

西尾 主幹

それについては周知されているわけでしょうか。

全体的に行うという周知でございまして、障がい者の方もという特化した周知ではございません。障がいのあるなしに分け隔てなく

小学校全児童にご案内を差し上げてございます。

伊藤 委員
門屋 委員

分かりました。

図書館の帯広昔ばなし大学というのは、どのような活動をされているのですか。初めて聞いたものですから。

本江 館長

全国的に昔ばなしを研究しているグループがございまして、東京に先生がいらっしゃって、年に数回その方をお迎えして、ボランティアの方々がいろいろな活動をしていらっしゃいます。その方が年1回、このような大人や子ども向けの語りの会を実施しています。昨年はグリム童話を題材に語りを行ったということで、今年につきましては、演目は現在調整中とのことでございます。

市之川委員

2点ほど伺います。文化課の邦楽邦舞ワークショップについて、近年いろいろところでワークショップが行われておりますが、邦楽邦舞が第9回というのは私も存じ上げませんでした。何年くらい前から行って、参加状況はどうでしょうか。それと、スポーツ振興室の親子スケート教室と中学生を対象にしたスケート教室の指導者について、どのような方なのかお聞きしたいと思います。

鈴木 課長

詳しい資料を今持ち合わせておりませんが、4つのジャンルがあり、その中で人気があるものとなないものがございます。尺八など難しそうなのは参加人数が少なくなっています。去年の例ですと、少ないジャンルのところで、4、5名の参加だったと思います。多いところは溢れるくらいでございました。

市之川委員

盛況なのか、そうでもないのか気になったものですから。

鈴木 課長

ジャンルによります。

市之川委員

分かりました。

西尾 主幹

親子スケート教室については、親と子が一緒に滑るという試みは初めてでございます。親御さんともしかしたら、よちよちのお子さんがいらっしゃるかもしれませぬので、それに対応するというところで、少年団の指導者、帯広スケート連盟の指導部の方にお手伝いいただく予定でございます。また、中学生の事業につきましては、清水宏保氏を始め、十勝在住のオリンピック出場者の方に指導にあたっていただきます。以上です。

市之川委員

分かりました。

田中委員長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

大林 課長

学校教育課から寄附受納についてご報告いたします。帯広市内の有限会社かちまい栄様より、9月17日に図書27冊、評価額10万円相当を栄小学校の教育環境の整備のため、学校図書館において活用するものとして、ご寄附いただいたものでございます。以上です。

鈴木 課長

文化課より2件ご報告いたします。1件目、帯広市内の中道リース株式会社様より、市民文化ホールの空調機中央監視機器一式を賃借物件満了に伴い、9月11日付でご寄附いただいたものでございます。2件目、昨年度もございましたけれども、観光大使をされている方で東京都にお住まいの〇〇様から、現金5万円をご寄附いただいております。ふるさと文化基金に積み立て予定で12月議会に補正計上予定でございます。今回で5回目の寄附で総額15万円となります。以上です。

高橋 園長

動物園から2件ご報告させていただきます。1件目は、帯広市内に在住の〇〇様から、現金50万円を8月23日にご寄附いただいております。〇〇様につきましては、昭和56年にオーストラリアからカンガルーを贈呈いただいた際に、大変ご尽力いただいた方でございます。カンガルーに特化した飼育環境改善のために使っていたきたいという趣旨でございます。12月議会で補正計上の予定でございます。2件目、幕別町の〇〇様から、8月30日にオカメインコ5羽、評価額2万5千円を小動物の充実のためとしてご寄附いただいております。以上です。

田中委員長
各 委 員
田中委員長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局からその他説明事項はありますか。

事 務 局
田中委員長

ありません。

ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。次の日程第3及び日程第4の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第6号により、非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員
田中委員長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第3、議案第45号、平成25年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

敦賀調整監

議案第45号、平成25年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の決定についてご説明申し上げます。議案書1ページからでございます。本件は、平成25年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の候補者について、帯広市スポーツ賞スポーツ奨励賞規則第4条の規定に基づき、受賞者を決定しようとするものでございます。帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞につきましては、推薦要領に基づき、8月1日から9月5日まで受賞候補者の推薦受付をいたしました結果、スポーツ賞功労部門に個人が2人、スポーツ賞成績部門

に個人が5人、1団体、スポーツ奨励賞に個人が9人、4団体のご推薦をスポーツ競技団体からいただきました。賞の選考につきましては、規則により帯広市スポーツ推進審議会に諮問し、答申を受けたものでございます。選考の結果につきましては、4ページをご覧くださいと思います。スポーツ賞功労部門で、河村榮治様1名、成績部門の個人では、後藤卓也様を始め4名、成績部門の団体では、北海道帯広南商業高等学校スケート部女子を受賞候補者とする答申をいただいております。また、スポーツ奨励賞個人では、武田美里様を始め7名、団体では帯広大谷高等学校野球部を始め4団体を受賞候補者とする答申をいただいております。特に成績部門におきましては、本日お手元に配付させていただいた参考資料の4ページをご覧くださいと思います。この別表1は帯広市スポーツ賞スポーツ奨励賞の推薦要領に基づく、成績部門の受賞区分を示したものでございます。オリンピックの入賞、世界大会優勝については、帯広市表彰としておりまして、世界記録更新・樹立、世界大会入賞、また、全道・全国レベルの大会の成績に応じて、スポーツ賞、スポーツ奨励賞の該当区分を定めております。各賞受賞候補者のご紹介と経歴について簡単にご説明させていただきます。議案書5ページをご覧くださいと思います。スポーツ賞功労部門、河村榮治様におかれましては、永年にわたり帯広市スポーツ少年団本部役員として、青少年の健全育成やスポーツ少年団指導者の育成に尽力され、更に帯広市体育連盟理事を歴任し、帯広市のスポーツ普及、振興に大きく貢献されたことを認められ、受賞候補者となりました。次に6ページ、スポーツ賞成績部・個人でございます。後藤卓也様は、本年1月に開催されました、第62回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会、男子500mで優勝されました。山本悠司様は、本年3月に開催されました、第35回全国高等学校柔道選手権大会及び8月に開催されました、第62回全国高等学校柔道大会、両大会とも男子73kg級で優勝されました。寺井沙希様は、本年7月に開催されました、平成25年度全国高等学校総合体育大会陸上競技、女子円盤投げで優勝されました。高田衛様は、本年2月に開催されました、第33回全国中学校スケート大会スピードスケート競技、男子5000mで優勝されました。次に7ページ、スポーツ賞成績部門・団体でございます。北海道帯広南商業高等学校スケート部女子は、本年1月に開催されました、第62回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会で女子総合優勝をされました。次に議案書8ページから、スポーツ賞奨励賞・個人でございます。武田美里様は、第66回北海道高等学校陸上競技選手権大会、女子400m優勝。山下健介様は、第63回北海道高等学校柔道大会及び第68回国民体育大会柔道競技北海道予選大会、両大会、男子100kg級優

勝。酒井健吾様は、第66回北海道高等学校陸上競技選手権大会、男子800m、1500m優勝。佐藤恒輝様は、第45回北海道高等学校アーチェリー競技大会兼高円宮賜杯第46回全国高等学校アーチェリー選手権大会北海道予選会、個人優勝。岡村洋輝様は、第44回北海道中学校バドミントン大会、男子シングルス優勝。山根哲平様は、第41回北海道中学校柔道大会、男子81kg級優勝。臼井文音様は、第44回北海道中学校陸上競技大会、女子100m、200m優勝。次に10ページ、団体でございます。帯広大谷高等学校野球部は、第95回全国高等学野球選手権記念大会北北海道大会優勝。帯広大谷高等学校バドミントン部女子は、第65回北海道高等学校バドミントン選手権大会兼第64回全国高等学校バドミントン選手権大会北北海道予選会、女子団体優勝。北海道帯広農業高等学校陸上競技部女子は、第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会、女子フィールド準優勝。アイスホッケー十勝連合Cは、第八中学校、第四中学校、第七中学校、大空中学校、西陵中学校、翔陽中学校の連合チームでございますが、第33回全国中学校アイスホッケー大会、準優勝。それぞれの大会で優秀な成績を収めたものでございます。スポーツ賞スポーツ奨励賞につきましては、本委員会でご決定いただいた後、今日27日に記者発表を行い、贈呈式は10月13日13時30分から、とかち館で執り行う予定でございます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

田中委員長
門屋 委員

これから質疑に入ります。

最後のアイスホッケーですけれど、中学校で十勝連合を組むというのは毎年あるものなのですか。

西尾 主幹

近年増えてきてございます。2年前に帯広第八中学校が全国優勝したのが記憶に新しいと思いますが、それ以降、単独でチームが組めなくなってきていて、各チームも連合で第3セットまで集めて競技が運営できるようになってございます。その背景には、小学校の少年団のチームが減ってきていることから、その持ち上がりの中学校でチームが組めなくなってきているということでございます。

門屋 委員
田中委員長

ありがとうございました。

他になければ、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第45号、平成25年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の決定については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員
田中委員長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第45号は決定されました。

日程第4、議案第46号、平成25年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

議案第46号、平成25年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定についてをご説明いたします。議案書は11ページからになります。本件は、平成25年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の候補者について、帯広市文化賞文化奨励賞規則第6条の規定に基づき、受賞者を決定しようとするものでございます。帯広市文化賞及び文化奨励賞につきましても、推薦要項に基づき、8月1日から8月31日まで受賞候補者の推薦受付をいたしました結果、6個人、2団体の推薦をいただいております。賞の選考につきましても、規則により選考委員会に諮問し、答申を受けたものでございます。選考の結果につきましても、14ページをご覧いただきたいと思います。文化賞につきましても、松崎千恵子様、1名、また、文化奨励賞につきましても、飯田和幸様、帯広狂言づくしの会、1個人、1団体を受賞候補者とする答申をいただいております。賞の選考にあたりましても、本日配付させていただきました参考資料の最後のページにご選考基準がございます。これにより選考することとなりますが、年齢につきましても、1.文化賞(2)のところに、選考委員会の決定により、年齢については弾力的に対応するとなっております。受賞候補者の紹介と経歴について簡単にご説明させていただきます。議案書15ページをご覧ください。文化賞、松崎千恵子様におかれましても、永年にわたり演奏活動を行い、多くの歌い手を育て、地域の芸術文化活動に貢献されてこられたことが高く評価されたものでございます。老若男女問わず声楽愛好家や後進の育成に精進し、市民手作りによるオペラ公演などの啓蒙活動にも尽力され、地域文化の向上に大きく寄与されてきたことを認められ、受賞候補者とされたものでございます。次に16ページ、文化奨励賞でございます。飯田和幸様は、昭和45年から絵画活動を始めて以来、絵画グループの芽、十勝作家協会、北海道パステル画協会などを設立され、地域の芸術文化のレベル向上に貢献するとともに、多くの後進の育成に尽力されてこられたことが評価されたものでございます。帯広百年記念館や市民文化ホール、市民ギャラリーの社会教育施設の開設にも様々な形でご協力いただいております。次に17ページの帯広狂言づくしの会は、平成元年に開催されました、おびひろ薪能を契機に市民有志が集まり、平成3年に発足した会でございます。当時の十勝地方では狂言に触れる機会がほとんどない中、公演のみならず、小・中・高等学校での鑑賞会、市民対象のワークショップの開催など、狂言の普及に大きな役割を果たすとともに、鑑賞者の狂言に対する理解促進につなげてこられました。この夏開催されました第2回おびひろ薪能公演の際にも、この会が大きな役割を果たしました。2,500人を超える地域の方々がこの公演に訪れたことは、狂言づく

しの会の永年にわたる地道な活動が大きく貢献されたものと評価されております。紹介は以上でございます。文化賞文化奨励賞につきましては、本委員会でご決定をいただいた後、スポーツ賞スポーツ奨励賞と併せて、今月27日に記者発表を行いたいと考えております。贈呈式については、11月3日文化の日11時から、帯広文化ホールで執り行う予定でございますので、改めてご案内をさし上げたいと思います。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

田中委員長
市之川委員

これから質疑に入ります。

1点訂正をお願いします。15ページの松崎先生のところ、平成18年、メンデルと記載してありますがヘンデルです。それから、先ほど聞き逃したのですが、6個人、2団体の推薦があったというのは文化賞ですか。

敦賀調整監

文化賞文化奨励賞の候補者の推薦は、こちらで指定ということではなくて、両方合わせての推薦ということでございます。

市之川委員

分かりました。差し支えなければ、他にどういふ分野からの推薦があったのかお聞きしたいのと、飯田和幸さんについて、文化奨励賞は年齢的な制限を設けていますが、71歳になられていますので、これまで候補に上がっていたのかどうか、差し支えなければお聞きしたいと思います。

鈴木 課長

ジャンルは、他に絵画の分野、歌謡、軽音楽などです。それから、飯田和幸様については、これまでも何度か推薦に上がっております。

田中委員長

他になれば、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第46号、平成25年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員

ありません。

田中委員長

ご異議なしと認め、議案第46号は決定されました。

事務局からの説明は以上であります。この際、各委員から他にご意見、ご質問等があればお受けいたします。

各 委 員

ありません。

田中委員長

別になれば、本日予定されておりました案件はすべて終了いたしました。

以上で平成25年第17回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。